



その人らしく

～明るく健康で豊かな高齢期の生活づくり～

陽ひなた

社会福祉法人陽翔会 会報

令和7年4月 Vol.36



ラーメンが食べたい



り、「またやってほしいよ」「夕飯食べれるかな～」と職員との会話も弾んでいました。時々こんな風にいつもと違うおやつを提供してみてもいいなと感じました。

今年も鬼は外!福は内

春の足音が聞こえる中、毎年恒例の鬼退治（豆まき）を行いました。新聞紙を丸めて作った豆を手「鬼をやっつけるぞ!」と、気持ちを込めて職員が扮する赤鬼と青鬼目掛けてその豆をぶつけました。なかなか手強い鬼でしたが、最後には「参った、参った、降参だ」と言って去って行きました。

鬼退治の後、皆さん美味しいおやつを召し上がり、労をねぎらいました。



特養 ひざり

以前おやつでカップラーメンを提供したところ好評で「またラーメンが食べたいよ」と希望する方が多く、久々にラーメンをお出しました。

作りたてで、熱々のラーメンを「フーフー」と息をかけて冷ましながら嬉しそうに召し上が

永寿喜福 (えいじゆかふく)

4丁目1.3番地では、回廊を運動の為に回られる方、日記を書かれる方、小説を読まれる方、日向ぼっこをされる方等、自分がしたいことをそれぞれ自身のペースで行い、のんびり穏やかな時間を過ごされています。

季節ごとに行っている制作活動も日常の楽しみの一つです。冬の訪れには靴下に綿を詰め雪だるま作り、お正月にはカップに粘土を貼ったダルマ作り、春の足音が近づいてくると、画用紙を蛇腹に折った扇を作り、入居者さんと職員で楽しく踊ったりします。制作を楽しみながら、手先の動きの維持や、物に触れる感覚が良い刺激になると期待しています。

笑顔と元気と幸せが、この先もずっと続きますように!一日一日を大切に過ごしています。



鬼は～外! 福は～内!



節分は、季節を分けるという意味があり、季節が変わる日のことです。季節の変わり目は悪いものが家の中に入りやすいと言われており、それを退治するために豆まきを行うようになったそうです。

金棒を持った赤鬼・青鬼が現れると、「えーい!えい!」と、入居者さんは鬼目掛けて新聞紙を丸めた豆を投げていました。二つの豆を一気に投げたり、隣の入居者さんと豆を分け合ったりと、見事なチームプレイで鬼退治をしました。

いつもは物静かな男性入居者さんも、「おーい!おーい!」と、鬼に向かっていくつも豆を投げ「鬼に当たった!ほら!ほら!」と、大笑いをされていました。今年も一年間健康で過ごせそうです。

初日の出



1月1日の朝、フロアの大きな窓の前に入居者さんが集まり、まだかまだかとご来光を時間を気にしながら外を見て待つ事が毎年の恒例行事になっています。

暗い外が段々と明るくなっていき、日が出た瞬間には拍手喝采!!そして合掌!今年の

抱負を心の中で呟きます……

2025年の始まりをまた皆さんと一緒に迎えられたことが、とてもうれしく思います。

今年のおせち料理

新年明けの昼食はおせち料理を召し上がっていただきました。普段とは違う重箱に入った豪華な料理を目の前に、入居者さんは大喜びされていました。「今までで一番豪華だった」「見た目も綺麗で食べるのがもったいない」等の言葉が聞かれました。年始早々喜びの笑顔が見られた日になりました。



軽費 ひざり

特養 いずみ

鬼は外一! 福は内～!

豆まき会を行いました。寒い日が続いていた時期でしたが入居者さんはとても元気です。新聞紙を丸めて作った豆を鬼に向かって「鬼は外一!」「福は内～」と力いっぱい投げつけます。鬼は慌てて逃げ去って行きました。笑顔で豆を投げる入居者さんから職員も元気をもらいました。豆を投げて邪気(鬼)を追い払い、今年一年の無病息災を皆で願うことができました。



手作りお汁粉



おやつにいただこうと、介護用のおもちを使用してお汁粉を作りました。職員手作りのおやつはいつもと違った楽しみがあったようです。出来上がったお汁粉を「手作りです、作ったのでどうぞ」とお出しすると「美味しい美味しい!」と、完食されました。皆さんの笑顔と満足気な表情がとても印象的でした。

キラキラ干支のパウダーアート



デイサービスおおしまでは、年末に新年に向けた干支の壁掛け作りを毎年恒例で行っています。

この干支の壁掛け作りは、利用者さんにも大人気で、ご自分の分だけではなく、ご家族やお友達の分を作る利用者さんもいらっしゃいます。

専用のキットを使っているのですが、まずは目打ちでシールを剥がし、剥がした部分にキラキラした色のパウダーをのせていくという簡単な作業です。出来上がるとキラキラした所が綺麗に見えてとても素敵な作品が出来上がります。

この干支のパウダーアートは10年以上前から行っているのですが、利用者さんのご家族からも「十二支全て集まりました」という嬉しい声も聞かれ、送迎の際にご自宅に飾ってある壁掛けを見て、素敵だなと思います。

これからも制作活動を通して利用者さんの意外な一面など発見出来たらいいと思います。



デイサービス
おおしま

2025年 年初め



新しい年を迎え、デイサービスで初詣を行いました。手を合わせて思い思いの願いを唱えると、皆さん穏やかな表情になられるのが印象的でした。その後、絵馬に今年の抱負を綴っていただき、その絵馬を手作りした破魔矢に付けました。皆で厄除けをした後は、かるたや坊主めくり、福笑いなどお正月遊びで大盛り上がりです。

デイで過ごすお正月もたくさんの笑い声が響いて、楽しい穏やかな時間を過ごすことができました。



デイサービス
いずみ

御守り作り

無病息災を願って、自分だけの御守り作りを行いました。プラスチックの透明の板に、文字や模様をマジックで書いたあと色鉛筆でその板全体を好きな色で塗りました。一度塗ってから軽く拭きとり、再度色鉛筆で重ねるように塗ることで色濃く仕上げる事が出来ました。赤、青、黄色の単色で塗られる利用者さんが多い中、複数の色を使ってカラフルに仕上げていらっしゃる方もいて、皆さん個性あふれる仕上がりでした。

10cm四方のプラスチック板をオーブントースターで加熱すると5cm程に縮小し、硬く丈夫になり、だいぶお守りらしくなりました。完成した御守りを渡す際には記念に写真撮影をしました。皆さんにとっても喜ばれました。



デイサービス
上大瀬

お汁粉の日

2丁目1.3番地では「餅つき大会」に代わってお汁粉を作って入居者さんと一緒に食べました。

あんこはこしあんで、お餅は「お餅風ムース」と言って喉に詰まる心配を軽減し、舌でつぶせる柔らかいもので代用しました。朝から職員が愛情を込めて作り、午後のおやつのお出しすると「うわぁ!お汁粉!うれしい!」という声があり、「あんこが甘くて美味しい」「焼いたお餅がよかったな…」とそれぞれの思いを口にされ皆さんに喜んでいただきました。残念ながら「おかわりー」の声には応えることができなかったのですが、いつもと違うおやつを楽しむことができました。



思い思いの書初め



新しい年を迎え、2丁目5.6番地では入居者さんに思い思いの「へび」の書初めをしていただきました。初めは書いてもらえるだろうかと心配でしたが、皆さん上手に筆を持ち書くことができました。特にご自分の名前は書き慣れた様子でスラスラと書かれていました。皆さんの書く文字にはそれぞれ個性が表れていて、書いている表情も真剣そのものでした。中には「恥ずかしいやぁ」「何十年ぶりかしら…」などと言う声もありましたが、皆さん楽しそうに書いていました。そんな皆さんのいろいろな表情や反応を見ることができて嬉しく思いました。「たまにはいいね」「定期的にやってほしいな」という意見もいただいたので、今後も実施したいと思います。

皆さんに書いていただいた書初めは、それぞれ画用紙に貼り、2丁目5.6番地の廊下にある掲示板に飾ってあります。面会にいらした際は是非ご覧ください。



グループホーム
ひざり

新年の誓い



移転後、新しい施設で入居者さんと初めてのお正月を迎えることができました。

レクリエーションの時間に、入居者さんと職員が協力して、様々な願いを込めながら【だるま】を作りました。そして、完成しただるまを手に取り入居者さんからは「私は今年も頑張って、元気に働こう!」「俺は歩けるように頑張るぞ!」と意気込みが聞かれました。また、職員も負けずに「今年こそは…絶対に痩せてみせる!」と決意表明をしました。

今年も、入居者さんが元気で笑顔が溢れ、楽しい日々を過ごしていただけるようお手伝いをさせていただきます。

ひざりの大漁旗

10月に移転してからあっという間に数ヶ月過ぎました。移転を機に利用定員も1日18名になり、今まで以上に楽しく賑やかなデイサービスになるよう願いを込めて、大漁旗の壁面飾りを作りました。職員と利用者さんが一緒に、色の配置などを考えて出来上がった作品です。

製作中は、ちぎった色紙を貼るため間近でしか作品を見られなかったのですが、完成し距離を置いて改めて見た時、利用者さんから「凄いね」や「いいね」との声が聞かれました。製作中は細かい部分もあり糊が手について上手く貼れなかったりしましたが、とても素晴らしい作品が出来ました。



デイサービス
ひざり

Congratulations

令和6年10月に婚姻届けを提出し、12月に結婚式を挙げました。
理事長始め、職場からも多くの方にご列席いただき、
幸せな一日となりました。

新婚旅行は、フランスとイタリアに行き、
モンサンミッシェルやルーブル美術館、サンピエトロ大聖堂など
世界的に有名な場所へ行ってきました。
イタリアのカルボナーラ、フランスのクロワッサンは絶品でした。
フライト時間は長かったですが、どれも大切な思い出となりました。

家庭生活では、お互いが得意分野の家事をすることで負担のない
家庭づくりができています。
これからも家庭生活を充実させながら仕事をより一層頑張っていきます。



居宅ケアマネ 齋藤真敬
管理栄養士 青野菜穂

私のワークライフバランス

沢田たかえ (いずみ所属)

動くことが好きな私。いろいろなことにチャレンジしていましたが、唯一続けているのが50代から始めた太極拳です。太極剣、太極扇、養生杖、太極気功、と種目はいろいろです。

競技大会、発表会、さまざまなイベントに仲間と参加し、今では心地良い緊張を楽しんでいる私です。

最近ではデイサービスを慰問し、皆さんと身体を動かしたり皆さんの前で演技したりしています。これからは健康を維持し、生涯現役を目標に楽しく充実した生活を送りたいと思います。



瀧下真裕 (ひざり所属)

私の家には2匹の豆柴がいます。疲れて帰ってきてても、すぐ喜んで迎えてくれるので疲れが吹っ飛びます。仕事に行く前、終わった後、その日によりますが散歩はいつも私が行っています。運動を兼ねた愛犬との楽しい散歩は私にとって趣味の一つになっています。



施設に寄せられたご意見

R6年9月12日 特養上大瀬 (ご利用者の家族様より、以下3点についてご指摘)

爪が伸びていても切ってくれない

→誰が爪切りを行うのか明確になっていなかったため、入浴介助を行った介護職員が爪切りの担当とすることで、定期的に対応するよう業務を見直しました。

食事介助のペースが早い

→食事介助の際、飲み込みの確認が疎かであったことや、職員ペースでの介助であったことが判明しました。食事介助について見直しを行い、適切な介助方法の再周知を行いました。

暑い時期にも関わらず冬服を着用させられていた。夏服の準備についても依頼がなかった。

→面会時着用されていた衣類の他に、薄手の服も所有されていたため、敢えてお知らせしなかったことを説明し、謝罪。ご理解いただきました。

R7年12月26日 通所介護事業所おおしま (近隣の方からのお電話にて)

信号無視で走っている公用車を見かけた。気を付けて欲しい。

→該当する車輛のドライブレコーダーを確認したところ、交差点の信号が変わるところで侵入し、対向車の進路を妨げていた様子が確認できました。記録されていた動画をもとに、当時運転していた職員に改めて交通法規を遵守するよう指導いたしました。今回、大きな事故に繋がらなかったことは本当に幸いです。交通事故の防止に努め、交通ルールやマナーを守る教育を、より徹底してまいります。



社会福祉法人 陽 翔 会

<http://www.youshoukai.or.jp>

特別養護老人ホーム おおしま

〒431-3112 静岡県浜松市中央区大島町891 TEL.(053)431-1111 Fax.(053)431-1110

特別養護老人ホーム 上大瀬

〒431-3112 静岡県浜松市中央区大島町959-1 TEL.(053)431-1010 Fax.(053)431-1011

特別養護老人ホーム いずみ

〒433-8124 静岡県浜松市中央区泉4丁目20-1 TEL.(053)416-1010 Fax.(053)416-1011

特別養護老人ホーム ひざり

軽費老人ホーム ひざり

グループホーム ひざり

〒428-0007 静岡県島田市島829-2

TEL.(0547)47-1100 Fax.(0547)47-1101